

<試験について>

- ・試験範囲は、建築環境工学全般（熱環境，光環境，空気環境，音環境など）。教科書，配付資料，板書，講義内容，演習問題などの全てを含む。
- ・試験時間割は，各自で確認のこと。恐らく2月3日（水）の4時限目だと思われる。
- ・試験時間は，90分。
- ・持ち込み可能なものは，辻原の印鑑が押されたA3版の紙1枚のみとする。この紙に何を書き込むかは，各自の自由。コピーしたもの，もしくは切り貼りしたものは認めない。なお，この紙は，試験終了と同時に，解答用紙と共に回収するので，学籍番号と名前を書いておくこと。また，その後，返却を希望する者は，その旨も明示しておくこと。
- ・試験中に，関数電卓を使用しても良い。
- ・試験を受けることができない事情がある者は，事前に必ず辻原まで連絡すること。
- ・第1回目で予告した通り，出席と定期試験（筆記試験）に加えて，提出物の提出状況も加味して，最終的な評価を行う。その割合は，出席点と演習問題の提出点が約3～4割，定期試験（筆記試験）が約6～7割として評価する予定。

質問・連絡先：

助教授・辻原 万規彦

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階西南角

電話：096-383-2929（内線492）

e-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

助手・岡本 孝美

部屋：環境共生学部旧棟（旧生活科学部棟）4階南側中央付近

電話：096-383-2929（内線482）

e-mail：okamoto@pu-kumamoto.ac.jp